

日南市北地区地域包括支援センターだより

発行 日南市北地区地域包括支援センター(スーパーとむら飼肥店ななめ前)
〒889-2535 日南市飼肥六丁目7番1号
TEL 0987-25-0408

第12号

平成27年4月1日発行

こんなときには… 地域包括支援センターにご相談ください。

たとえばこんなとき 例～県外など遠距離に在住の家族からの相談

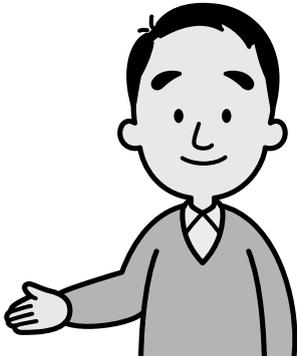
家族



1人暮らしの母親に電話をかけて様子を伺うが、最近母親の様子が以前と違っているようで…。同じ話しを繰り返したり、昔の話しをしたりします。心配なので、一度母に会っていただきたいのですが…。

相談を受けたら担当の職員が自宅を訪問し、お身体の調子や日常生活の様子をお聞きする等の実態把握を行います。又ご本人さんの意向をお伺いします。

担当職員



何か心配ごとやお困りの事はございませんか？

母親



最近、もの忘れがひどくなり何をしても意欲がわかないの。

担当職員



1度専門の病院に行かれて相談されてはどうでしょうか？よろしければ、病院の紹介をいたしますよ。

母親



そうね…娘も心配してるみたいなので行ってみようか。

日南市北地区地域包括支援センターは、高齢者の方等が住みなれた地域で安心して生活できるよう、相談を受けたり支援を行ったりする拠点です。人とのつながり、地域のつながりを大切にし、「顔の見える関係作り」を目指します。

日南市北地区地域包括支援センター

☎25-0408

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

今回のテーマ“詐欺(さぎ)”です

平成26年中(県内平成27年1月現在)の特殊詐欺の認知件数は60件、被害額は過去最悪の3億5,033万円と、みなさんが気をつけているにもかかわらず増加しています。

「私は大丈夫!」と思っていても、相手は「だましのプロ」。話術にたけ、狙った人の不安につけこんできます。

主な特徴

- 65歳以上の被害割合が全体の51.7%を占め、さらに、65歳以上の女性が最も被害に遭っています。
- 架空請求詐欺による被害が15件と最も多く、全体の25%を占めており、次いで融資保証詐欺被害が高くなっています。
- 近年の手口は、劇場型詐欺が増加しています。だまし劇の登場人物を役割分担し、巧妙なチームプレーで登場人物が次々現れ、いかにも真実のように心に揺さぶりをかけられます。



危険なキーワード

- ・「還付金があり、お金をお返ししたい」
- ・「パンフレットは届いてませんか」
- ・「宝くじの当選番号を教えます」
- ・「あなたの権利をゆずってください」
- ・「株でもうかります」
- ・「あなたの名義を一時貸してください」
- ・「有料サイト料金が未納です」
- ・「名義貸しは違法で警察に捕まります」
- ・「今から銀行の者を自宅へ向かわせます」
- ・「融資をする前に保証金が必要です」

☆見知らぬ人から「お金がらみの話」がでたら、「だまされている!？」と疑いましょう。

☆一人で判断してサイン・押印する前に、家族や知人、相談窓口にご相談しましょう。

相談先

- ・地域包括支援センター (25-0408)
- ・日南市消費生活相談室 (23-4390)
- ・最寄りの交番、日南警察署 (22-0110)
- ・宮崎県消費生活センター (0985-25-0999)